

新春インタビュー 2022 ミス日本「海の日」属安紀奈さん②

- ✿ 属さんには、本誌「海員」でいろいろな海や港を紹介いただきましたが、他にも思い出に残る海や港があれば教えてください。
- ✿ 「海員」でも少し紹介させていただきましたが、博多港と西福岡マリーナが印象的でした。西福岡マリーナで船に乗せていただき、船から見た博多の海や港が福岡の街並みと一体化していて、市民の生活と海や港が上手く融合していると感じました。私の地元（周南市）は、どちらかという工業と港だったので、港によって違うと感じました。名古屋港も水族館や博物館があって、港に行くだけで楽しい。市民生活に溶け込んでいる港、物流などの仕事と遊びやレジャーが共存している港、仕事メインの港、いろいろな港があると感じました。
- ✿ 行ってみたい海や港を教えてください。
- ✿ 広島観音マリーナに行ってみたくて思っています。広島は国際拠点港湾で、海運、物流、貿易の重要拠点ですが、漁港やマリーナもあります。広島市にある広島観音マリーナは、ミス日本「海の日」のOGである杉浦(すぎうら)琴乃(ことの)さんが「とても素敵なマリーナで、絶対に行ったほうがいいよ」とおっしゃっていて、すごく気に入っている場所です。瀬戸内海は私の大好きな海で、見どころも満載なので、広島観音マリーナからボートで瀬戸内海を回る計画を考えるだけでワクワクします。
- ✿ 属さんは小型船舶免許をお持ちですが、実際に船を操縦してみたいかでしたか。
- ✿ ミス日本「海の日」に選んでいただいて、すぐに小型船舶免許を取らせていただきました。海の上を船で走るのは気持ち良く、とても印象深く思い出に残っています。ボートをまっすぐ走らせることが難しかったのも思い出の一つです。まっすぐ走らせているつもりでも、気がつくと曲がっていました。
ボート(船)に乗って驚いたことの一つにブレーキがあります。船にはブレーキがなかったんです。ブレーキのない乗り物ってちょっと怖いですね。私が初めて船を操縦したときは先生がいっぱしゃったので怖くはなかったですが、すぐに止まることができませんし、何か一つでもミスしたら右にいたり、傾いたりするので、操縦に集中しなければならぬのが大変でした。着岸も難しかったです。先生方に船の操縦を丁寧に教えていただいたので、船に乗ること、操縦することが楽しいと思いましたが、毎日集中して船を動かしている船員さんは大変な仕事だと思いました。

「海員だより」

0--0--0--0--0--0 プロフィール ✧ 属安紀奈 (さっかあきな) 0--0--0--0--0--0

山口県周南市出身。モデル。「多様性の重要性を発信したい」「地元へ何か貢献できれば」と思い、ミス日本コンテストに応募。2020ミス日本コンテストではファイナリストとなるも受賞を逃し、今回、2度目の挑戦でミス日本「海の日」に輝いた。趣味はピラティスや自宅トレーニング。座右の銘は『みんなちがって、みんないい』。